

いばらき盲導犬協会の

盲導犬のおはなしと コンサートのゆうべ

【おはなし】

第1部では、いばらき盲導犬協会の歩行指導員（盲導犬を育て、視覚障害者に盲導犬の扱い方を教える専門職）が、盲導犬のあれこれについて親しみやすくお話しいたします。

【コンサート】

第2部では、視覚に障害を持ちながらも積極的に演奏活動を展開する村上守氏（ギター）と村上真理子氏（フルート）ご夫妻によるコンサートをお楽しみください。

2022年 **11**月 **11**日（**金**）

18時30分開演（18時開場）

ひたちなか市文化会館 小ホール

料金：200円（大人小人共通；全席自由）

対象年齢：小学生以上 / 定員：200名



当日受付もごさいますが、できるだけ事前に下記専用ページ、またはメールにてご予約のうえ、ご来場ください。満席等の場合には、ご予約のある方を優先させていただきます。料金は当日会場でお支払いください。

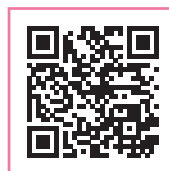
お問い合わせは当協会まで下記メールアドレスへお願いいたします。また、会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

専用ページ：guidedog.ibaraki.jp/?page_id=1260

専用ページへは右のQRコードからもアクセスできます→ → →

メールアドレス：info@guidedog.ibaraki.jp

[メールでご予約の際は、代表者氏名と人数をお知らせください]



主催：国家公安委員会指定／一般財団法人 いばらき盲導犬協会（ひたちなか市東石川3610-10）

この催しは、市民の皆様にご協力いただいている共同募金の助成を受けて実施しています。



村上 守 (ギター)

生まれつきの全盲。12歳からギターをはじめ、独学で技術を習得。1988年、あん摩マッサージ指圧師免許取得。1989年、鍼師免許灸師免許取得。1991年、マッサージ鍼灸治療院「リラックスサロン」村上治療室」開業。2000年、「健康に聴くコンサート」をはじめ。ボランティア活動が評価され、2014年に茨城県社会福祉協議会会長表彰を、2015年に茨城県知事表彰を受ける。2018年のかすみがうらマラソン大会にてフルマラソンを4時間43分28秒で完走。現在コロナ禍でオンラインマラソンにはまる。鍼灸マッサージ師、村上治療室室長。

村上 真理子 (フルート)

先天性緑内障で強度の弱視。1993年、昭和音楽大学短期大学部器楽科管楽器コース卒業。1993年から1995年、中学校、養護学校に音楽講師として勤務。1998年、マッサージ鍼灸師免許取得。2007年4月、「癒しの実コンサート」をはじめ。2008年12月、盲導犬ユズと歩きはじめる。2016年6月、2代目の盲導犬ギルと歩きはじめる。ボランティア活動が評価され、2014年に茨城県社会福祉協議会会長表彰を、2018年に茨城県知事表彰を受ける。2020年6月、ユーチューブチャンネル「村上真理子 村上守 視覚障害者夫婦リアル」オープン、動画配信を始める。2022年7月、「癒しの実音楽スタジオ」を開設。フルート演奏家、癒しの実音楽スタジオ代表。



盲導犬 ギル

神奈川県生まれ。ラブラドル・レトリバーで、真面目で甘えん坊な8歳の男の子。僕のことを詩にした「ギルギルギー！ グルグルギー！」という曲を演奏するので、コンサート聴きに来てね♪



一般財団法人いばらき盲導犬協会は、ひたちなか市を本拠地とする盲導犬育成施設です。2012年設立、2014年に国家公安委員会より指定を受け、全国で11番目(わんわん)の盲導犬育成施設となりました。日本の盲導犬育成施設の中では最も若く、設備、陣容ともにとても小さな施設です。只今5頭が活躍中。